

「キモノリレー講義」の開催

平成28年12月29日
在瀋陽日本国総領事館
大連領事事務所

12月20日から23日にかけ、日本の著名なキモノ stylist・デザイナーである富田伸明氏をお招きし、キモノ文化の紹介や着付け体験を行う「キモノリレー講義」を大連各地にて開催しました。

本事業は、大連市中日友好協会の協賛・協力を得て行われました。今回講義会場となったのは、大連外国语大学、大連大学、大連理工大学、大連工業大学、東北財経大学、中山大酒店の6カ所。日本語やファッションを専攻する学生、教員、日中友好団体関係者等、あわせて約700名が参加しました。

今回富田氏が日本から持ってきたキモノは、日本の芸能界で実際に使用されたもの、チョコレートを使用して染め上げたもの、大連市と日本の友好のため富田氏自身がデザインした「桜とアカシア」をモチーフにしたものなど、どれも大変貴重なものばかり。日本人でも普段接することができない珍しい作品の数々に、参加者らは驚きの声をあげていました。

「キモノリレー講義」の目玉は、なんと言ってもこうした貴重なキモノの数々を実際に試着できること。各会場では参加者の中から毎回5名が選ばれ、富田氏の着付けのもと、文字通り「肌で」日本のキモノ文化を体験しました。

富田氏の熱心な講義と着付けを通し、多くの大連市民に日本の伝統文化を楽しんでもらうことができました。

別添写真

大連外国语大学（20日）



大連大学①（21日）



大連理工大学（21日）



大連大学③（21日）



東北財経大学（22日）



中山大酒店①（23日）



大連工業大学①（22日）



大連工業大学②（22日）



中山大酒店②（23日）



中山大酒店③（23日）

